

# R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事（2）

図面番号	図 面 名
B-00	表紙
B-01	特記仕様書1
B-02	特記仕様書2
B-03	配置図・付近見取図
B-04	本館・仕上表
B-05	本館・1階 平面図 【 参考 】
B-06	本館・2階 平面図
B-07	本館・3階 平面図
B-08	本館・4階 平面図 【 参考 】
B-09	本館・PH・R階 平面図 【 参考 】
B-10	本館・2階（職員厚生室・喫煙室）平面図・建具表
B-11	本館・2階（職員厚生室・喫煙室）平面図・展開図
B-12	本館・2階 天井伏図 【 参考 】

課 長	副 課 長	課長補佐	課長補佐	係 長	課 員	担 当

	<b>アルファデザイン</b> 一級建築設計事務所 <small>ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE</small> <small>徳島県阿南市白鷗町新築19番地8                      一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明</small>	■Project R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事（2）	drw. no. B-00	date 17.11
		■Drawing title 表紙	scale	sign

I. 工事概要

- 1. 工事名称 R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事（２）
2. 工事場所 鳴門市撫養町立脇
3. 敷地面積 8,207.68㎡
4. 工事項目 工事内容 内部改修工事
構造規模 本館棟 鉄筋コンクリート造 4階建て 規模 3,607.43㎡
5. 工事区分 内部改修工事
6. 工 期 工事完成年月日は令和 年 月 日とする。
※完成年月日＝発注者側の工期の完成日 竣工年月日＝施工者側の完成日

II. 建築工事仕様書

Table with 2 columns: 項 目, 特 記 事 項. Includes sections for 1. 適用基準等, 2. 工事関係図書, 3. 安全衛生管理.

4. 工事現場管理

◎受注者は、工事期間中安全監視を行い、工事区域及びその周辺の監視あるいは連絡を行い安全を確保するとともに工事現場における盗難防止の観点から、資機材の保管状況等についても併せて確認すること。
また、監督員から「資機材保管計画書」（自由様式）の提出を求められた場合には、速やかに提出すること。
◎工事現場には、工事構想を監督員の指示に従って見やすい場所に貼付すること。
◎受注者は、本工事において使用する工事看板・バリエード等については、優良木材を用いた木製品を優先して使用するよう努めなければならない。優良木材を使用した場合、受注者は、工事完了後「木材使用実績報告書」（電子データ）を監督員へ提出しなければならない。
◎発生材の処理等は、次により適正に行う。
(1) 工事による発生材のうち、文化財保護法に基づき物及び備材と判断される物については、報告及び引渡しを要する。
(2) 上記以外の発生材は、建設工事に係る資材の再生資源化等に關する法律、資材の有効な利用の促進に關する法律、廃棄物の処理及び清掃に關する法律、建設副産物適正処理推進条例その他関係法令等に従い処理すること。受注者は、工事で発生する産業廃棄物を保管する場合、または自ら運搬する場合等においては、廃棄物の処理及び清掃に關する法律第12条の規定を遵守すること。図章に表示のないものについては、監督員（契約書）に規定する監督員をいい、標仕の規定による場合は監督職員と読み替える。以下同じ。）に報告し指示を仰ぐこと。
(3) 撤去物の種類、規模、構造、撤去方法、養生方法、発生材の処分場を記載する。
・産業廃棄物の種類ごとに下記を指定する。

Table with 2 columns: 種 類 (廃) 材, 種 類 石高ポード. Lists waste categories like 建築石膏, 破砕材, etc.

上記以外の許可業者の処分場で処分しても差し支えないが、増額要の对象とはしない。また、この場合、処分単価の見積書の提出を求め、減額変更を行うことがある。
なお、上記の処分場が徳島県優良産業廃棄物処理業者（以下、「優良産業処分業者」という。）に認定されているとき、処分場を変更する場合は原則として優良産業処分業者に変更すること。ただし、請負の事情により優良産業処分業者以外の処分場で処分を行う場合は、理由書を監督員に提出すること。
また、コンクリート・アスファルト類の搬出先については、中間処理施設のみとする。木材については、50kmの範囲内にある木材再生資源化施設への搬出を原則とする。
(4) 受注者は、建設副産物が搬出される工事にあたっては、建設発生土建設発生土撤出調査、産業廃棄物は産業廃棄物管理票（マニフェスト）により、適正に処理されているか確認するとともに、監督員に建設発生土撤出調査（様式3）を提出しなければならない。なお、監督員等の指示があった場合は直ちに産業廃棄物管理票の写しを提示しなければならない。

5. 施工調査

◎本工事の着手前に、給排水、ガス管、地下埋設物等の調査を行う。調査期間は2週間とする。
◎解体前に大気汚染防止法に基づくアスベスト等の特定建築材料に該当するものが使用されていないか調査し、あれば監督員の指示に従うこと。
◎解体前に、照準器具及びトランス内送相コンデンサのPOBの有無を調査し、有れば監督員の指示に従うこと。

6. 材料・製品等

◎本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS又はJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の(1)から(3)の事項を満たすものとする。
(1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
(2) 法令等で定める許可、認定又は免許を取得していること。
(3) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
なお、「詳細名簿による」と記載されているものは、国土交通大臣官庁官庁管理番号「建築材料等評価名簿（最新版）」記載品を指すものとする。
◎受注者は、本工事で使用する建築材料・製品等（以下「建材等」という）の発注の際には、発注前に、「生コンクリート使用承諾書」、「材料使用承諾書」、「木材使用承諾書」を監督員へ提出しなければならない。
◎受注者は、工事完了後、請負金額が500万円以上の工事において、「木材使用実績報告書」（電子データ）、「建設資材使用実績報告書」（電子データ）を監督員に提出しなければならない。

◎県内産資材の使用
(1) 受注者は、木材以外の建設資材を使用する工事を施工する場合、原則として県内産資材を使用しなければならない。ただし、特段の理由がある場合はこの限りでない。なお、WTO対象工事については、県内産資材を優先して使用するよう努めるものとする。
(2) 受注者は、請負金額が500万円以上の工事において、県内産資材以外の資材を使用する場合は、県内産資材を使用できない理由を記載した書面及び確認資料を事前に監督員に提出し、承諾を得なければならない。
(3) 受注者は、工事完了後、請負金額が500万円以上の工事において、「建設資材使用実績報告書」を監督員に提出しなければならない。

県内産資材（次のいずれかに該当するもの）
① 材料の主な部分を県内産産出の原材料を使用している製品
② 徳島県内の工場で加工、製造された製品
注1) 部材、部品が県外製品であっても、県内の工場で加工、製造した製品（二次製品）であれば県内産資材として取り扱う。
注2) 県内企業が県外に立地した工場（自社工場）で加工、製造した製品も県内産資材として取り扱う。
注3) 公共建築工事標準仕様書その関連する示方書等の基準を満たす資材、製品であること。

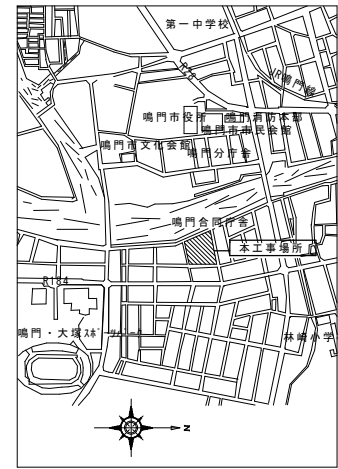
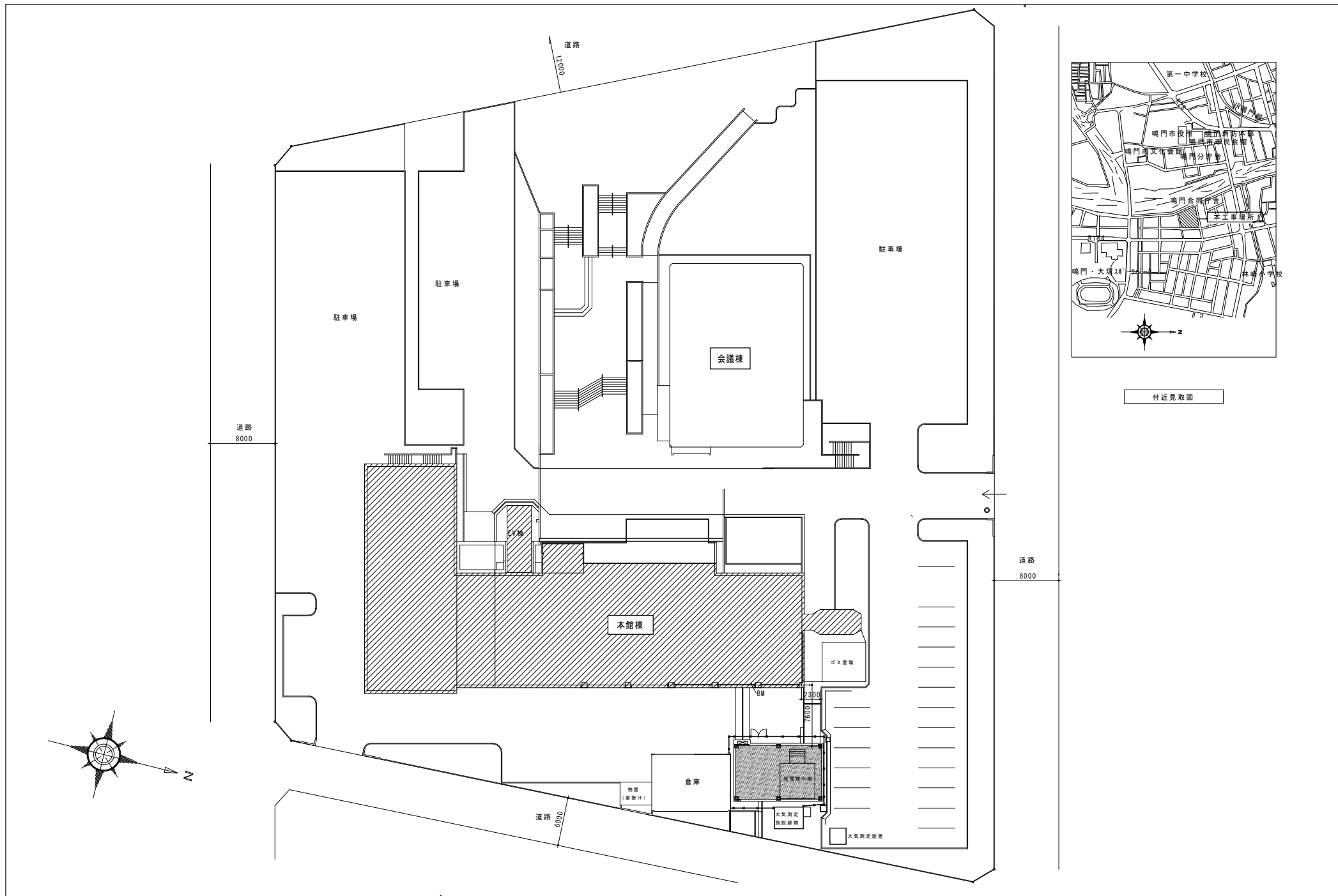
◎受注者は、徳島県内に主たる営業所を有する者から調達した建材等（県内企業調達建材等）を優先して使用するよう努めなければならない。なお、県内企業調達建材等以外を使用する場合は、県内企業調達建材等を使用しない理由を記載した理由書を監督員に提出しなければならない。

Main content area containing sections 7-11 and technical drawings. Includes drawings for floor plans and sections.

Project information block including: Project Name (R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事(2)), Drawing Title (特記仕様書1), Scale (B-01), Date (17.11), and Contact Information for ALFA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE.

1章 改修一般共通事項	12. 火災保険	<p>◎工事完成撮影は、専門家に(よる・<b>よらない</b>)ものとする。</p> <p>◎受注者は、建築工事を施工する場合、原則として「徳島県電子納品運用ガイドライン【建築工事編】」に基づいて調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品(以下「電子納品」という)すること。</p> <p>◎対象物 工事目的物及び検査済材料(支給材料を含む)について付保すること。</p> <p>◎保険終期 工事完成期日に14日を加えた期日とする。 なお、工期延伸した場合には、保険の期間も延長すること。</p> <p>◎その他 (1) 建設工事保険に付保した場合は、火災保険に付保したものとみなす。 (2) 付保する時期以降に出来高払いを行う場合は、受注者は保険契約の証券の写しを出来高払いの書類に添付すること。</p>																
2章 改修仮設工事	1. 一般事項 2. 養生 3. 監督員事務所 4. 工事事業用、電力等 5. 工事車両用駐車場 資材置場 現場事務所用地等	<p>◎着工に先立ち、敷地境界、既存構造物、敷地の高低差地下埋設物の確認、近隣建築物及び工作物の現状確認、排水経路及び配水管の流末処理の確認並びに敷地周辺の状況確認を行うこと。</p> <p>◎既存部分の養生範囲は図示による。(養生方法：ビニールシート)</p> <p>◎既存部分の家具等の養生範囲は図示による。 (養生方法：ビニールシート)</p> <p>◎監督員事務所は(設ける(面積 m<sup>2</sup>程度)・<b>設けない</b>)</p> <p>◎既存電力利用(出来る・<b>出来ない</b>)、電力料金(有償・無償) ただし、施設管理者と協議すること。</p> <p>◎既存水利用(出来る・<b>出来ない</b>)、水料金(有償・無償)</p> <p>◎同用地は、(図示の場所に・<b>用意していないので業者にて</b>)設けること。</p>																
3章 内装改修工事	1. 一般事項 2. アルミ間仕切り 3. ブラインド	<p>◎工事に先立ち、改修部分の隠蔽部の調査を行い、設計図書と照合し、支障があった場合は、速やかに監督員に報告し、指示を受けること。</p> <p>◎各部の撤去により、下地及び構造躯体にひび割れ及び欠陥部が見えられた場合は、速やかに監督員に報告し指示を受けること。</p> <p>◎スタッド型式 見込み50mm 骨材：アルミ押出型材 ロ-50×50 パネル：SPCC 0.5mm (冷間圧延鋼板)、芯材：ペーパーハニカム 見込み32mm ドアパネル：SPCC 0.5mm (冷間圧延鋼板)、芯材：ペーパーハニカム 見込み32mm</p> <table border="1" data-bbox="304 855 748 916"> <tr> <td>形 式</td> <td>横形ブラインド</td> <td>縦形ブラインド</td> </tr> <tr> <td>材 質</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>開閉方式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラット幅</td> <td>25mm</td> <td></td> </tr> </table>	形 式	横形ブラインド	縦形ブラインド	材 質			開閉方式			スラット幅	25mm					
形 式	横形ブラインド	縦形ブラインド																
材 質																		
開閉方式																		
スラット幅	25mm																	

<b>アルファデザイン</b> 一級建築設計事務所 ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE 徳島県阿南市白岡野町筋路19番地8 一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明	■Project R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事(2)	drw. no. B-02	date 17.11
	■Drawing title 特記仕様書2	scale	sign



付近見取図

		<b>アルファデザイン</b> 一級建築設計事務所 ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE 徳島県阿南市白開野町南路19番地8 一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明	■Project R2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事 (2)	draw.no. 8-03	date 17.11
			■Drawing title 配置図・付近見取図	scale 1/300	sign

内部仕上表

階	室名	床		巾木		腰・壁		天井		天井H	備考
		改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後		
1階	ホール	E=1床×1貼り	現状維持	E=1巾木 (H75)	張り替え	E=1床×1貼り (R0下地) AEP塗り (E1外下地)	E=1床×1貼り替え 現状維持	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	一部既存の上、EP塗装 (天井部 50%程度)	2400	
	県民センター (事務室)	E=1床×1貼り (300×300)	一部張り替え (通り側西面 (4~9) まで2列)	E=1巾木 (H75)	一部張り替え (通り側西面 (4~9) まで2列)	AEP塗り (E1外下地)	現状維持	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	現状維持	2300	
	廊下 (県民センター)	E=1床×1貼り (300×300)	現状維持	E=1巾木 (H75)	張り替え (R0下地 (業務室前) 共)	E=1床×1貼り (LGS/PB下地) AEP塗り (E1外下地) (通り側西面 (4~9) まで2列)	E=1床×1貼り替え W015-1 (業務室側) 共 張り替え	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	現状維持	2400 2600	
2階	県民センター	E=1床×1貼り (300×300)	現状維持	E=1巾木 (H75)	現状維持	AEP塗り (E1外下地) (通り側西面 (4~9) まで2列)	一部張り替え	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	現状維持	2400	
	廊下 (県民センター)	E=1床×1貼り (300×300)	現状維持	E=1巾木 (H75)	一部張り替え (業務室前等 > 廊下 > R0下地)	E=1床×1貼り (LGS/PB下地) AEP塗り (E1外下地) (通り側西面 (4~9) まで2列)	E=1床×1貼り替え (業務室前等 > 廊下 > R0下地)	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	現状維持	2300 2400	ブラインド 取替
	職員厚生室・喫煙室	E=1床×1貼り (300×300)	一部張り替え (間仕切り除却部 > 通り > E1外側 50%程度)	E=1巾木 (H75)	一部張り替え (E1通リ > R0張替え部)	AEP塗り (E1外下地 床通リ①×②) 床×1貼り (床通リ②×③)	EP塗り替え R0張替え部 R0張替え部 (E1通リ)	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	一部張り替え (間仕切り除却部他 < 10%程度)	2400	間仕切り撤去・新設 (ガラス・樹脂)
						E=1床×1貼り (E1外下地、E1通リ)	E=1床×1貼り替え			2400	ブラインド 取替
3階	事務室	E=1床×1貼り (300×300)	現状維持	E=1巾木 (H75)	現状維持	AEP塗り (E1外下地)	EP塗り替え	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	一部張り替え (天井部 10%程度)	2300	天井断熱塗替 ブラインド 取替
	局長室	カーペット敷き	清掃	E=1巾木 (H75)	張り替え	E=1床×1貼り (E1外・LGS下地)	E=1床×1貼り替え	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	一部張り替え (天井欠損部 1%程度)	2400	天井断熱塗替 ブラインド 取替
	ホール・廊下 E1ホール	E=1床×1貼り (300×300)	現状維持	E=1巾木 (H75)	一部張り替え (R0張替え部)	AEP塗り (E1外下地) E=1床×1貼り (LGS下地)	EP塗り替え (A・B・C通リ) E=1床×1貼り替え (LGS部)	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	一部既存の上、EP塗装 (E1Vホール 1%程度)	2400	
	倉庫	E=1床×1貼り (300×300)	張り替え	E=1巾木 (H75)	張り替え	AEP塗り (E1外下地)	EP塗り替え	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	一部張り替え (天井欠損部 10%程度)	2300	天井断熱塗替 ブラインド 取替
	男子更衣室	E=1床×1貼り (300×300)	張り替え	E=1巾木 (H75)	張り替え	AEP塗り (E1外下地)	EP塗り替え (1・40・B通リ)	シート (900×900)	現状維持	2400	天井断熱塗替 ブラインド 取替
	女子更衣室	E=1床×1貼り (300×300)	張り替え (80%程度)	E=1巾木 (H75)	張り替え	AEP塗り (E1外下地)	EP塗り替え	シート (900×900)	現状維持	2500	
	物品保管庫	E=1床×1貼り (300×300)	張り替え (10%程度)	E=1巾木 (H75)	現状維持	E=1床×1貼り	E=1床×1貼り替え (A0通り側) モルタル下地	シート (900×900)	現状維持	2400	
4階	コピー室	E=1床×1貼り (300×300)	現状維持	E=1巾木 (H75)	張り替え	AEP塗り (E1外下地) E=1床×1貼り (LGS下地)	EP塗り替え (0・4通リ)	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	現状維持	2300	
	コピー室	E=1床×1貼り (300×300)	張り替え	E=1巾木 (H75)	張り替え	AEP塗り (E1外下地) E=1床×1貼り (LGS下地)	EP塗り替え (0・3通リ)	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	現状維持	2400	
	E1ホール	E=1床×1貼り (300×300)	現状維持	E=1巾木 (H75)	現状維持	AEP塗り (E1外下地) E=1床×1貼り (LGS下地)	現状維持	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	一部既存の上、EP塗装 (1%程度)	2300	
	ホール	E=1床×1貼り (300×300)	現状維持	E=1巾木 (H75)	現状維持	AEP塗り (E1外下地)	EP塗り替え (A通リ)	岩綿吸音板 t=9 (PBt=9下地)	現状維持	2300	

ハッチ部分は別途工事

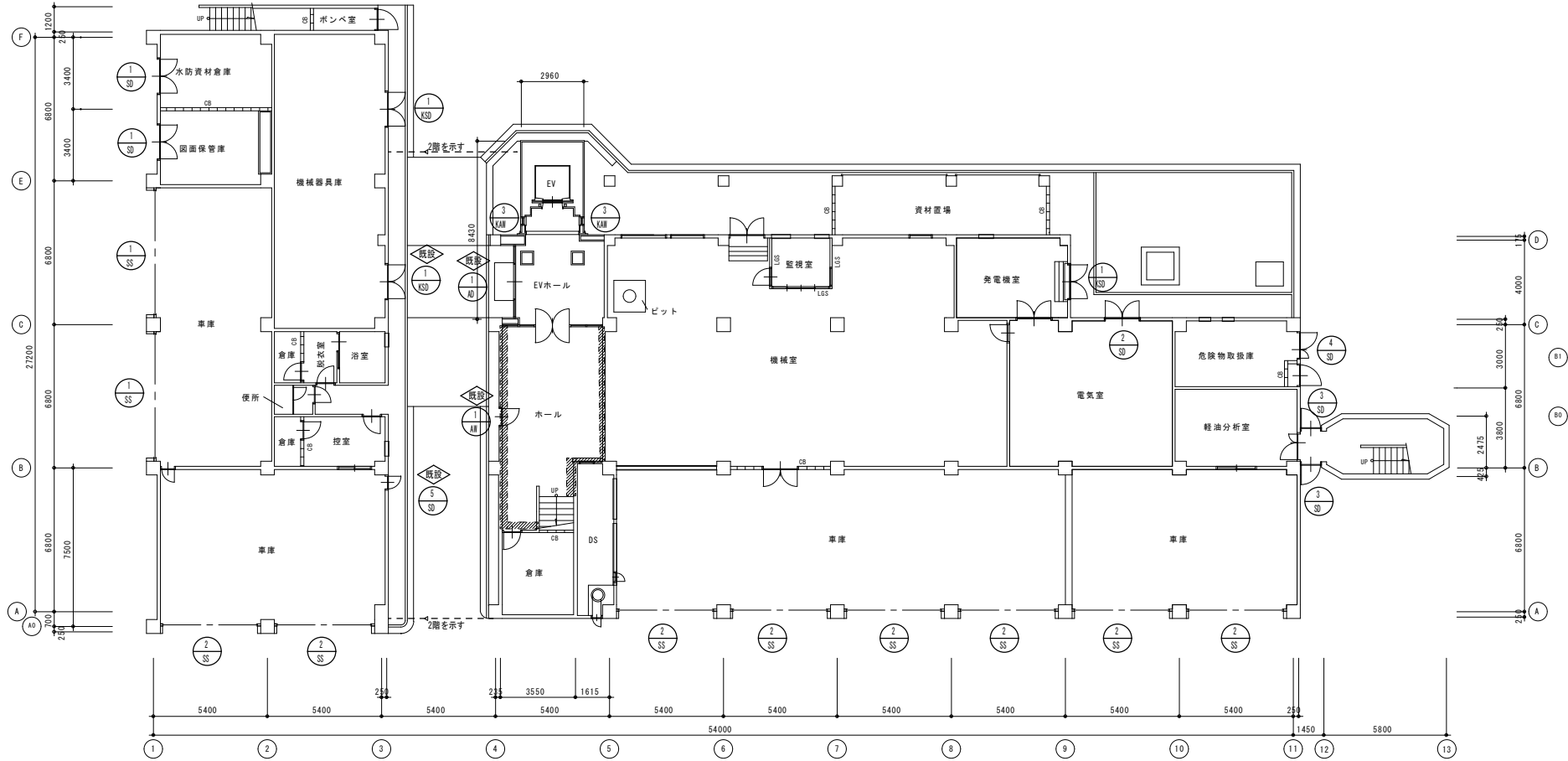
**アルファデザイン** 一級建築設計事務所  
 ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE  
 徳島県阿南市白開野町簡路19番地8  
 一級建築士登録 (第) 149406号

Project  
 R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事 (2)  
 Drawing title  
 本館・仕上表  
 drw.no. B-04  
 date 17.11  
 scale 1/100  
 sign

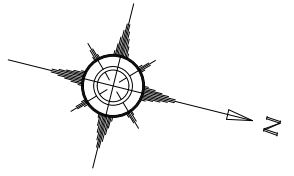
Y方向  
X方向

凡例

- 改修部分(壁)を示す
- 改修部分(床)を示す

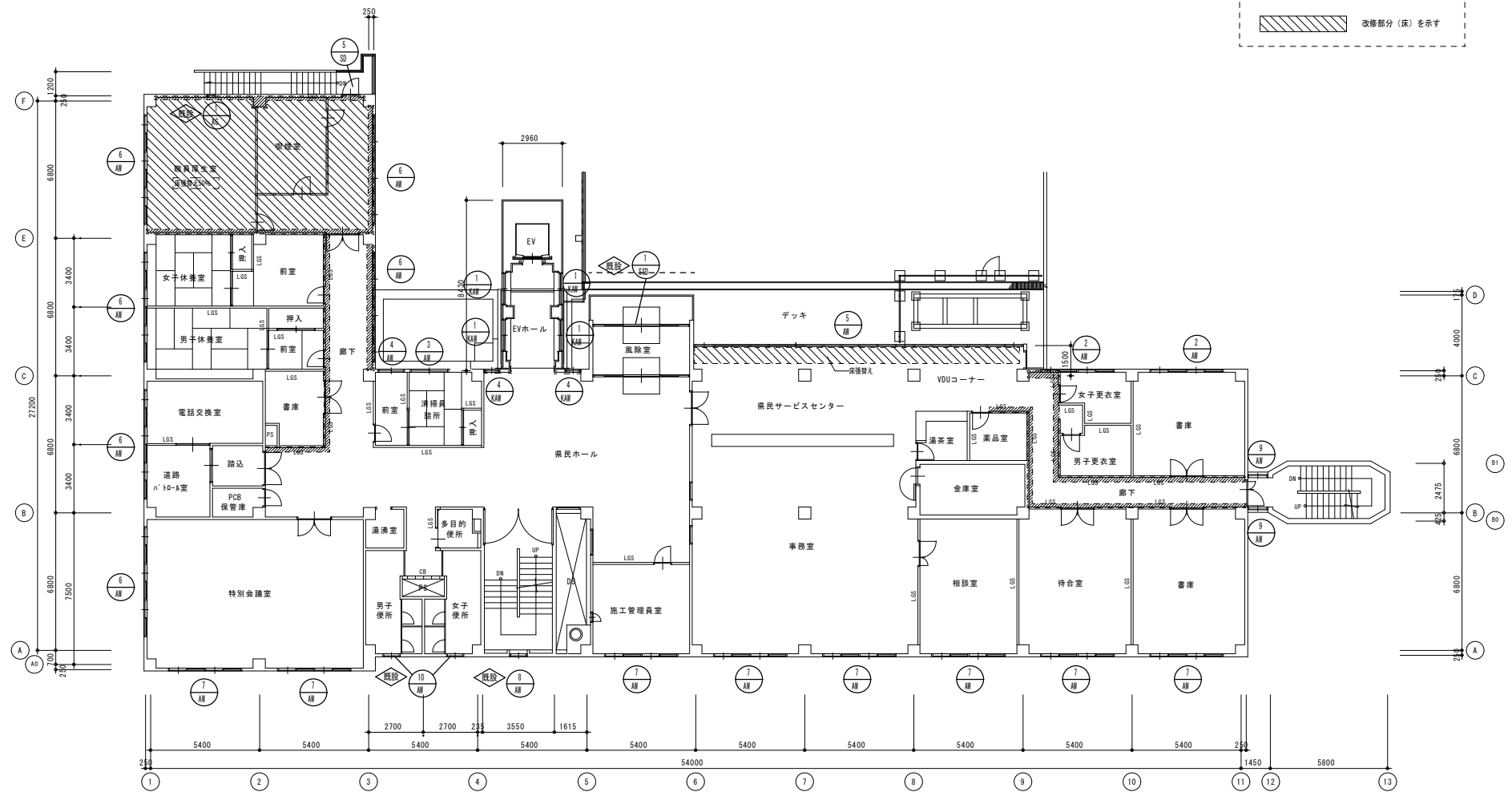
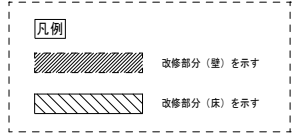


1階平面図

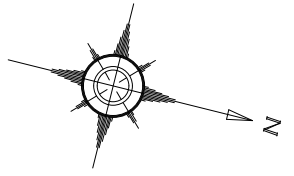


<p><b>アルファデザイン</b> 一級建築設計事務所 ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE 徳島県阿南市日開野町簡路19番地6 一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明</p>		<p>■Project R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事(2)</p>	<p>drw. no. B-05 date 17.11</p>
<p>TEL (0894) 22-5611 FAX (0894) 22-5626</p>		<p>■Drawing title 本館・1階 平面図 【 参考 】</p>	<p>scale 1/150 sign</p>

Y方向  
X方向

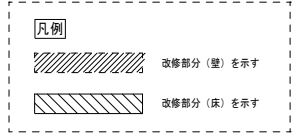


2階平面図



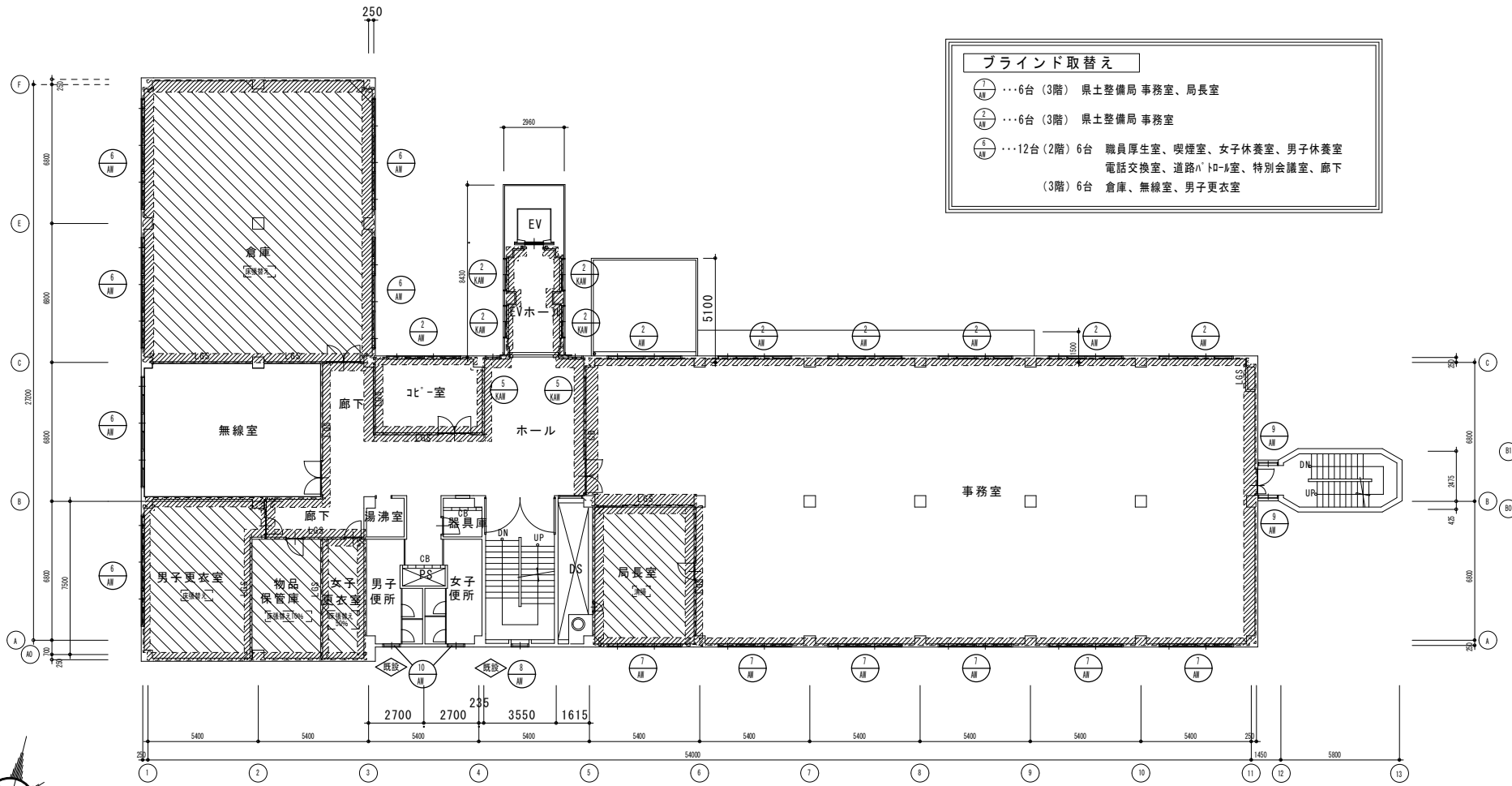
<b>アルファデザイン</b> 一級建築設計事務所 <small>ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE</small> 徳島県阿南市日開野町簡路19番地6 一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明	■Project R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事 (2)	drw. no. B-06	date 17.11
	■Drawing title 本館・2階 平面図	scale 1/150	sign

Y方向  
X方向

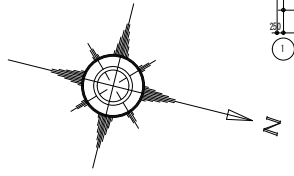


ブラインド取替え

- ① 6台 (3階) 県土整備局 事務室、局長室
- ② 6台 (3階) 県土整備局 事務室
- ③ 12台 (2階) 6台 職員厚生室、喫煙室、女子休養室、男子休養室  
電話交換室、道路パトロール室、特別会議室、廊下  
(3階) 6台 倉庫、無線室、男子更衣室

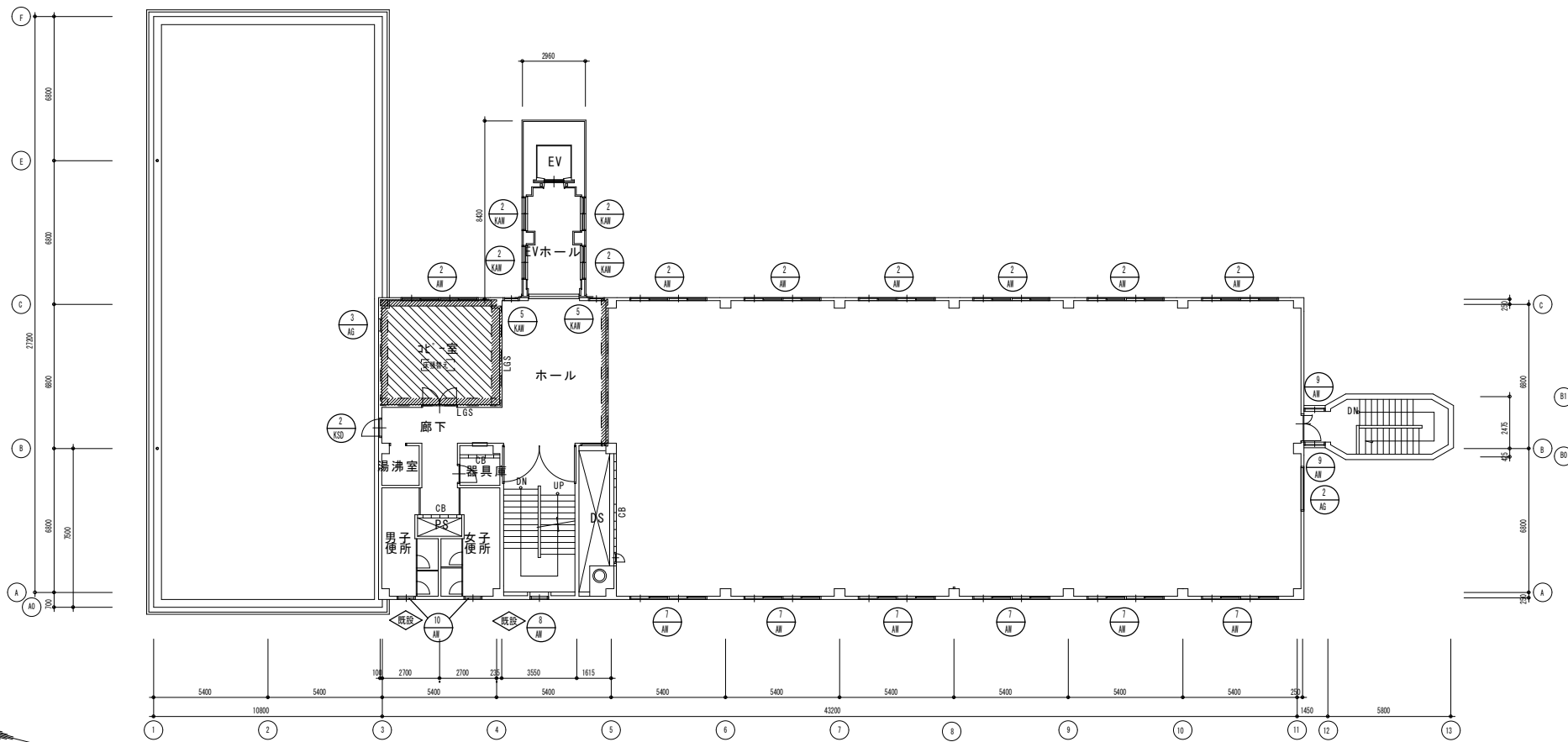
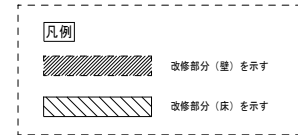
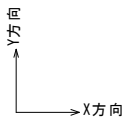


3階平面図



<b>アルファデザイン</b> 一級建築設計事務所 ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE 徳島県阿南市日開野町簡路19番地6 一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明	■Project R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事 (2)	drw. no. B-07	date 17.11
	■Drawing title 本館・3階 平面図	scale 1/150	sign





4階平面図

アルファデザイン 一級建築設計事務所

ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE  
 徳島県阿南市日開野町筋路19番地6  
 一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明

Project  
 R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事 (2)

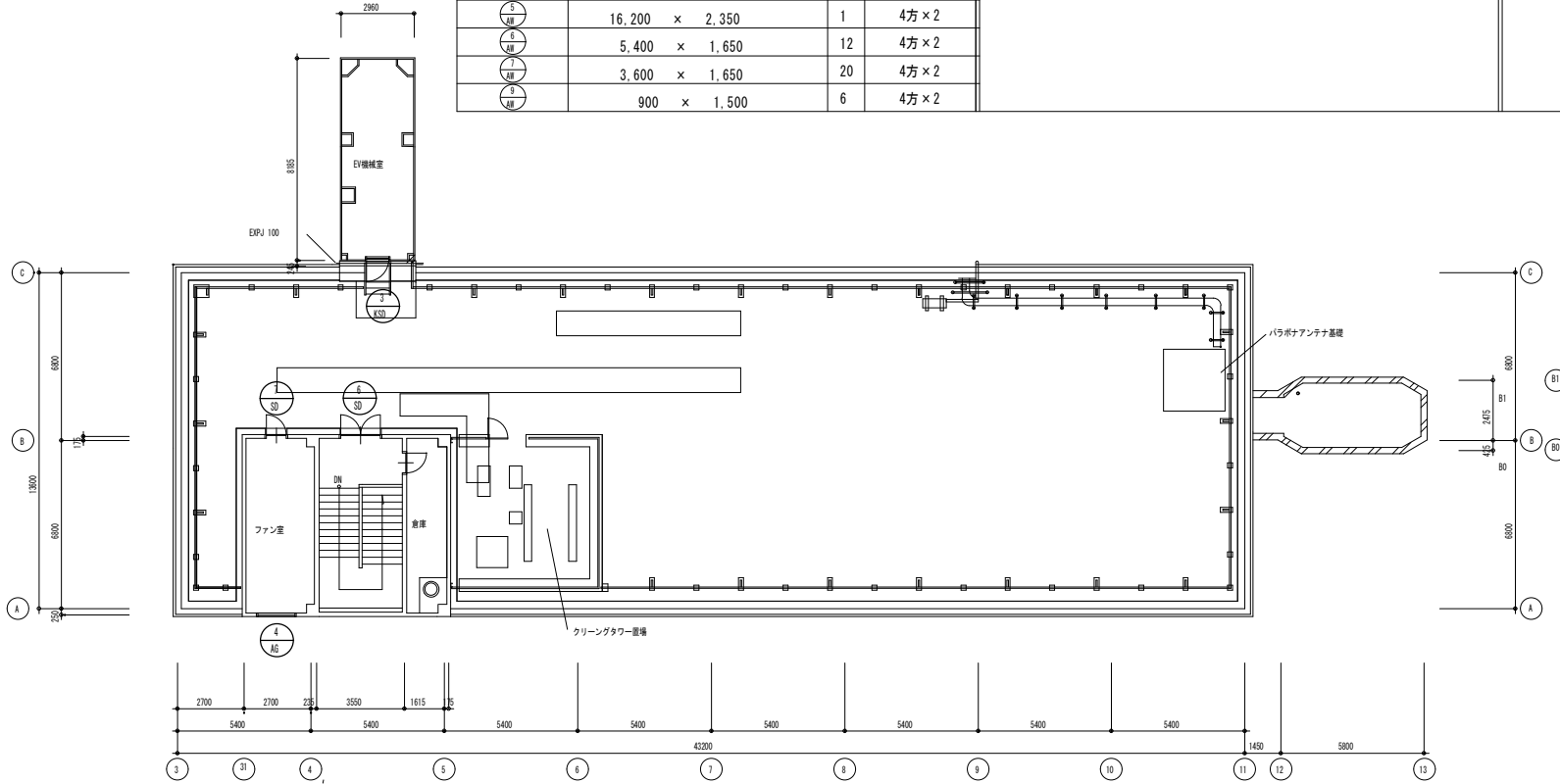
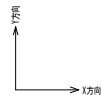
Drawing title  
 本館・4階 平面図 【 参考 】

drw. no. B-08 date 17.11

scale 1/150 sign

建具廻りシーリング改修 建具リスト

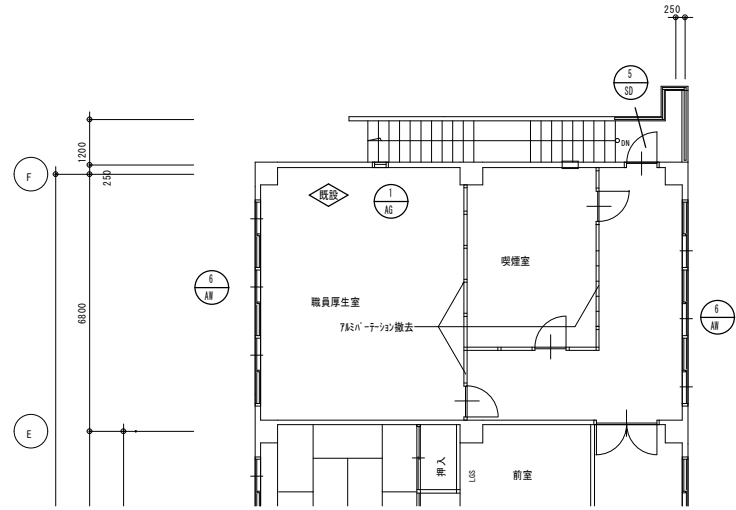
建具記号	W × H	箇所	改修範囲	建具記号	W × H	箇所	改修範囲	建具記号	W × H	箇所	改修範囲
(カバー工法)				(カバー工法)				(既設建具)			
① SD	1,600 × 2,000	2	3方×2	② MS	2,000 × 300	1	4方×2	⑤ SD	800 × 1,900	1	3方
② SD	1,600 × 2,000	1	3方×2	③ MS	600 × 650	1	4方×2	⑥ SD	1,600 × 2,000	1	3方
③ SD	800 × 1,900	2	3方×2	④ MS	1,500 × 1,800	1	4方×2	⑦ SD	3,425 × 2,200	1	3方
④ SD	1,200 × 2,000	1	3方×2	⑧ MS	1,500 × 1,155	4	4方×2	⑧ SD	4,720 × 2,585	1	3方
⑤ SD	800 × 1,900	1	3方×2	⑨ MS	1,500 × 1,355	8	4方×2	⑨ SD	910 × 1,500	3	4方
⑥ SD	1,600 × 2,000	1	3方×2	⑩ MS	350 × 1,175	2	4方×2	⑩ SD	750 × 1,500	6	4方
⑦ SD	900 × 2,000	1	3方×2	⑪ MS	650 × 1,560	2	4方×2	⑪ SD	300 × 1,165	1	4方
⑧ SD	1,600 × 2,000	2	3方×2	⑫ MS	650 × 1,650	4	4方×2	⑫ SD	300 × 550	1	4方
⑨ SD	800 × 1,400	1	3方×2	⑬ MS	900 × 2,000	1	3方×2	⑬ SD	5,860 × 2,400	2	3方
⑩ SD	900 × 2,000	2	3方×2	(その他)				⑭ SD	4,460 × 2,400	8	3方
⑪ SD	3,600 × 1,650	16	4方×2	⑭ MS	350 × 350	1	-				
⑫ SD	1,800 × 1,650	1	4方×2								
⑬ SD	1,800 × 300	1	4方×2								
⑭ SD	16,200 × 2,350	1	4方×2								
⑮ SD	5,400 × 1,650	12	4方×2								
⑯ SD	3,600 × 1,650	20	4方×2								
⑰ SD	900 × 1,500	6	4方×2								



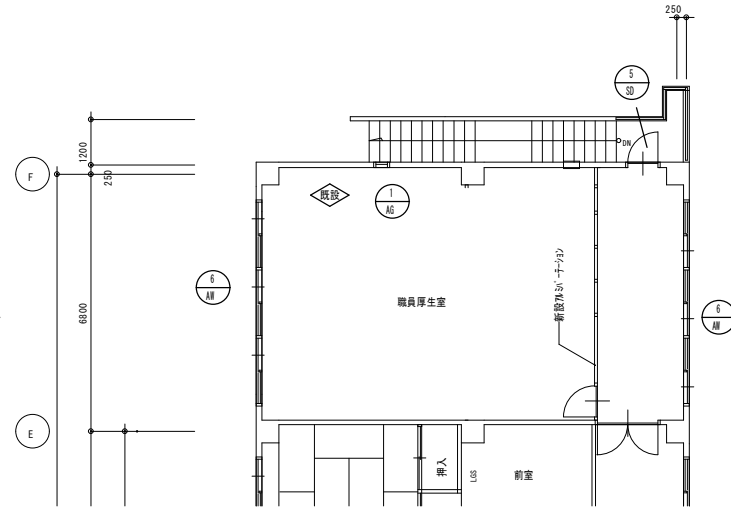
PH・R階 平面図

**アルファデザイン** 一級建築設計事務所  
 ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE  
 徳島県阿南市日開野町筋路19番地6  
 一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明  
 TEL (0894) 22-5611  
 FAX (0894) 22-5626

Project: R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事 (2)  
 Drawing title: 本館・PH・R階 平面図 【 参考 】  
 drw. no.: B-09  
 scale: 1/150  
 date: 17.11  
 sign:

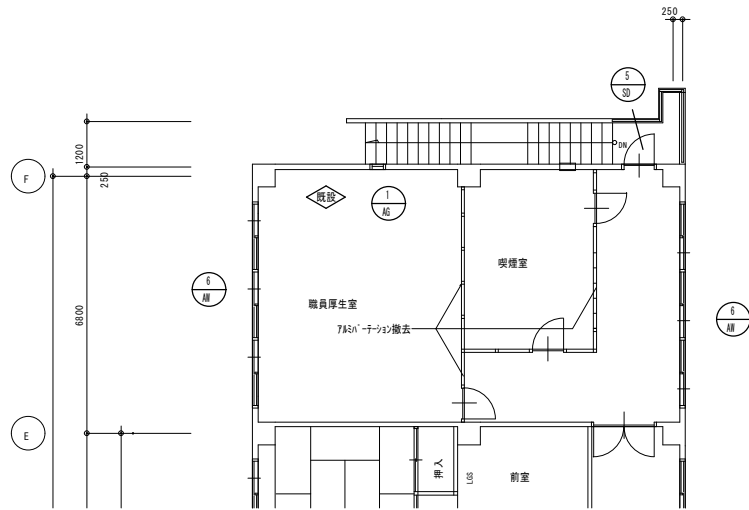


既設 改修前

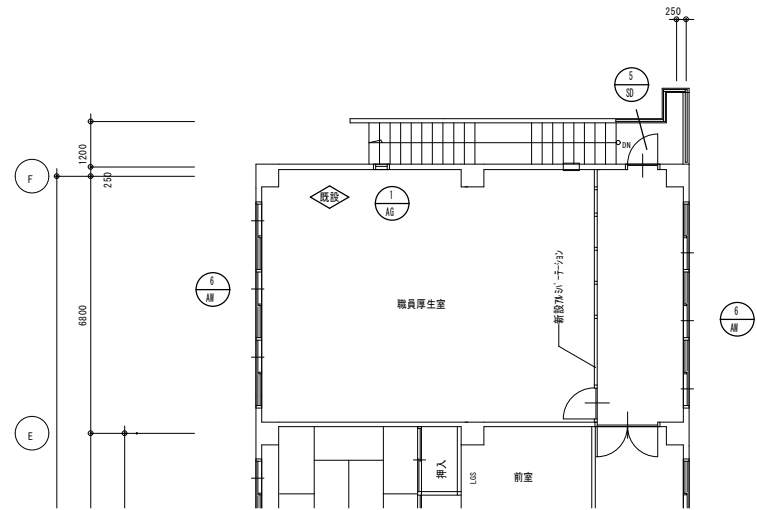


改修後

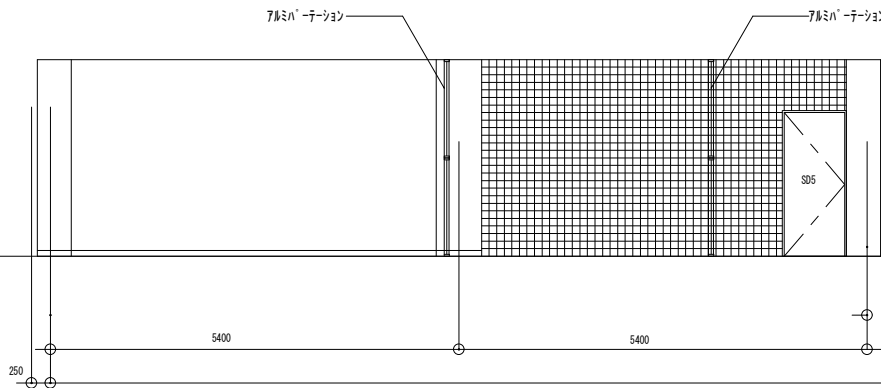
記号	数量	7&8ミナ-テーション	職員厚生室
形状			<p>7&amp;8間仕切り スライド'型式 見込み50mm            骨材 7&amp;8挿出骨材 口-50×50 7&amp;8(付処理仕上)            片材 表面材 SPCC 0.5mm (冷間圧延鋼板) シン樹脂焼付塗装仕上            芯材 A-11'にAL 見込み32mm            ド7&amp;8 表面材 SPCC 0.5mm (冷間圧延鋼板) シン樹脂焼付塗装仕上            芯材 A-11'にAL 見込み32mm            切窓・目板 7&amp;8挿出形材 (7&amp;8付処理仕上)            ド7&amp;8 (開き戸用)、ド7&amp;8-G、丁番 (SUS)、</p>
形式		7&8ミナ-テーション	
ヶ処数		1	
見込		50	
仕上		シン樹脂焼付塗装仕上	
硝子		F-4 (型4)	
金物		附属金物一式	
備考			



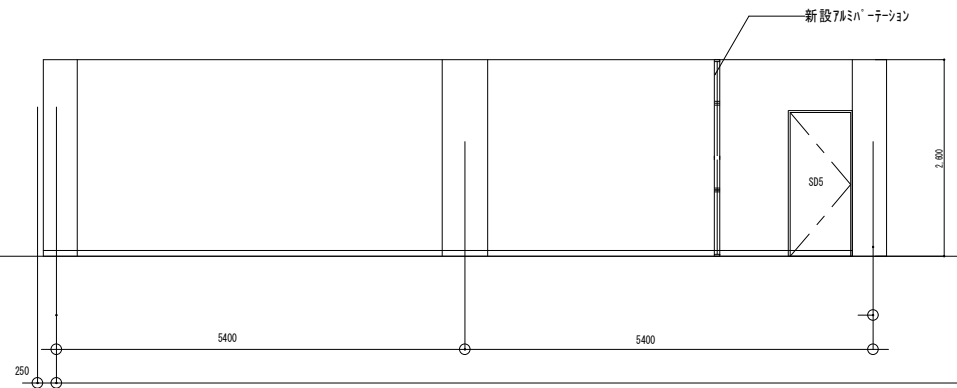
既設 改修前



改修後



F 通 改修前

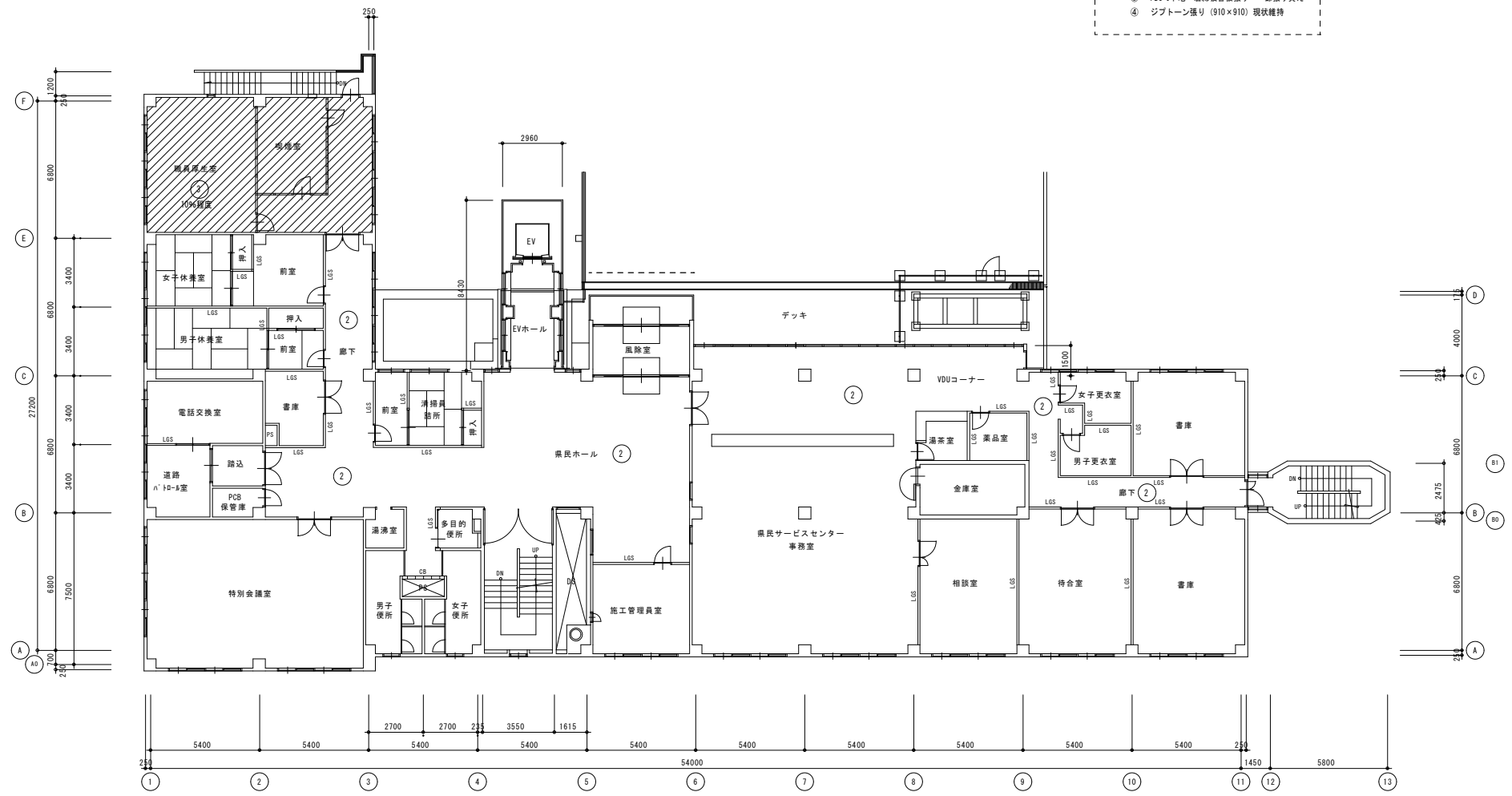


F 通 改修後

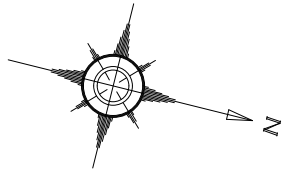
<p><b>アルファデザイン</b> 一級建築設計事務所  <small>ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE</small>          徳島県阿南市白鷺町新館19番地8          一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明</p>		<p>■Project          R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事 (2)</p>	<p>drw. no.          B-11</p>	<p>date          17.11</p>
		<p>■Drawing title          本館・2階 (職員厚生室・喫煙室) 平面図・展開図</p>	<p>scale          1/100          1/50</p>	<p>sign</p>

Y方向  
X方向

- 天井仕上 凡例
- ① Pbt=9下地 岩綿吸音板張りの上、EP塗装
  - ② Pbt=9下地 岩綿吸音板張り 現状維持
  - ③ Pbt=9下地 岩綿吸音板張り 一部張り買え
  - ④ ジブトーン張り (910×910) 現状維持



2階天井伏図



<b>アルファデザイン</b> 一級建築設計事務所 <small>ALPHA DESIGN ARCHITECTURAL OFFICE</small> 徳島県阿南市日開野町簡路19番地6 一級建築士登録 (第) 149496号 大久保 明	■Project R 2 営繕 鳴門合同庁舎 鳴・撫養 本館棟内部改修工事 (2)	drw. no. B-12	date 17.11
	■Drawing title 本館・2階 天井伏図 【 参考 】	scale 1/150	sign